

ありがとうの灯中

学校便り第22号
令和8年1月15日
福井市灯明寺中学校



『午年の2026年』がスタートして1週間が経ちました。「ありがとうの灯中」の生徒の皆さん、遅ればせながら「新年あけましておめでとうございます」。冬休み中の不規則な生活から（失礼！）、学校生活のリズムは完全に取り戻せたでしょうか。もし様々な理由で気分が晴れない、あるいは学校へ足が向かないという人は、ぜひ信頼できる誰かと話をしてみてください。人と話すことで新しい考えや想いが生まれ、自分の生き方に光が差し込むことがあります。人の成長は、自己との対話や経験から得られるものですが、他者との協働や切磋琢磨を通じて生まれる成長には、より一層の重みと深さがあります。ぜひ今の場所にとどまるのではなく、周囲とのコミュニケーションを大切に一步踏み出してみてください。動くことで、きっと新しい自分に出会えるはずです。「チャレンジ」こそが、すべての始まりです。

ところで「一年の計は元旦にあり」と言いますが、皆さんは今、どのような目標をもって日々を過ごしていますか？もし「特にない」という人は、こうなりたい、これができるようになりたい、といった些細なことでも構いません。何か一つ目標を立ててみてください。目標があれば、実現のための計画や手立てが生まれます。あとは、自分で考えたそれらのスモールステップを実行に移すのみです。私はこの「実行」こそが、生き方において最も重要なことだと考えます。元メジャーリーガーのイチロー選手も「小さなことを重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道」と仰っています。新しい自分に出会うためにも、まずは目標を定め、日々の歩みを楽しんでみてください。「千里の道も一歩から」です。

2026年は「丙午（ひのえうま）」にあたり、60年に一度の強いエネルギーをもつ年と言われています。令和7年度の終わりまで（本日を含め）、卒業生は卒業式まであと38日、1・2年生は修了式まで46日となりました。それぞれの学年の目標とともに、皆さん一人ひとりが掲げた目標に向かって「大きく躍進する一年」となることを心から切に願っています。

福井市灯明寺中学校長 佐藤 勉 (Big Ben)

<灯中の新しい伝統「絆プロジェクト」！>

12月21日（日）午前9時から、河合地区の「絆プロジェクト」メンバーは町内の清掃活動を実施しました。メンバー自ら広報ポスターを作成し、河合公民館の公式SNSでも情報を発信するなど、積極的にボランティアを募りました。当日は肌寒い中での活動となりましたが、ゴミ拾いを通して心は晴れやかになり、充実した時間となりました。参加者の皆様の活動に心から拍手を送ります。

明新地区と中藤地区の「絆プロジェクト」メンバーは、12月24日（水）と26日（金）の午前10時から、小学生を対象とした「勉強会」をそれぞれの公民館で開催しました。冬休みの宿題をサポートしながら、算数や英語などの学習指導に加え、中学校生活や恋バナなど話題豊富に楽しそうに交流していました。世代を超えた絆を感じさせる温かい活動となり、まさにプロジェクト名にふさわしい活動となりました。

<12月21日（日）：河合地区での清掃活動の様子>



<12月24日（水）：明新公民館での勉強会の様子>



<12月26日（金）：中藤島公民館での勉強会の様子>

